【問題】

次頁以下に掲げる文章は、植原亮『科学的思考入門』（講談社、二〇二五年）二三～五六頁からの引用である（出題にあたり改変した箇所がある）。

この文章を読み、次の問いに答えなさい。

問一

「睡眠麻痺説の方が科学的といえるのはなぜか」（傍線①）、筆者の考えに即して一〇行以上二〇行以下で説明しなさい。

問二

「定義の種類や有効性、そしてその限界を理解したうえで、何のためにどんな定義を使うのかを意識できるようにしたい」（傍線②）とあるが、「明確化定義」「操作的定義」「必要十分条件による定義」につき、それぞれの内容・有効性・限界を、筆者の考えに即して一五行以上二五行以下で説明しなさい。

問三

「狭い意味での科学」（傍線③）について、筆者が「狭い」と表現するのはなぜか。また、それは、「広い意味での科学」との比較において、どのような特徴を有するか。「広い意味での科学」の意味にも触れながら、筆者の考えに即して八行以上一三行以下で説明しなさい。